

第2回四国中央市総合計画審議部会  
議事要旨

1. 日 時 平成30年9月20日（木） 午前10時00分開会  
午前11時20分閉会
2. 場 所 四国中央市役所 3階 302会議室
3. 出席者 高橋厚徳、矢野 強、石黒忠則、鈴木千明、森川啓子、今村八千代
4. 欠席者 篠原 晃
5. 傍聴者 なし
6. 次第及び決定事項

次 第	決定事項
1. 開会  2. 議事 (1) 第二次総合計画後期基本計画（案）について ①第1回審議部会の会議内容について ②第二次総合計画後期基本計画（素案）からの修正点について (2) その他について  3. 閉会	・第二次総合計画後期基本計画（素案）からの修正点を承認し、委員指摘箇所を調整後、第二次総合計画後期基本計画（案）として第2回審議会に付議することを決定

※配布資料

- ・資料1…第1回審議部会の会議内容について
- ・資料2…後期基本計画素案からの修正点
- ・資料3…第二次四国中央市総合計画後期基本計画（案）

7. 委員意見要旨

委員	当市の伝統的産業であり、紙産業の根幹となる手すき和紙の映像の保存について、総合計画に盛り込めないか検討してほしい。
事務局	計画案の施策24「地域文化の継承と創造」の中で、追加することは可能だと考える。検討させていただく。
委員	高原ふるさと館の名称が、将来的には歴史考古博物館高原ミュージアムに変更されると思うが、総合計画への記載は従来のもままでよいのか。

事務局	担当課に確認する。
委員	施策3の目標になぜ治山を追加したのか。
事務局	<p>施策3は「良質な水の安定的な確保」であるが、治山という言葉は、森林の環境保全のために山を整備することであり、広義な意味では「水資源の涵養」につながると捉えることができるため、追加したものである。</p>
委員	<p>定年後も仕事をしたいという人も多いため、働ける環境づくりが大切である。</p> <p>一方で、福祉現場では、休みがなかなかとりにくいという話も聞く。</p> <p>また、愛媛さんさん物語の開催を契機に、四国中央という名にふさわしい観光振興も進めていかなければならない。</p>
事務局	<p>高齢者の就労や活躍機会の創出は重要と捉えている。今後、国の方針に沿って取り組んでいきたいと考えており、施策19「安心して充実した高齢期の応援」の主な取り組み（1）に追加している。</p>
委員	<p>施策22「学びのネットワークの構築」の主な取り組み（2）、項目1で、教育能力を高める観点からの学校施設の充実を進めるとなっている。この表記でもエアコン設置もありうると読めるが、少し消極的な印象を受けるので、子どもの安全確保や健やかな成長という観点での環境整備が大切だと思う。そのような観点から記載内容を検討してほしい。</p>
事務局	<p>教育部局と協議・検討する。</p> <p>なお、エアコン設置については、来年から順次設置していく方向で進んでいる。</p>